

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケア認定薬剤師研修会＋生涯学習委員会共催

「総合診療医からのメッセージ」、「臨床推論と医療面接」、
「患者さんのつぶやきを攻略せよ パート1 脳血管疾患」、
「患者さんのつぶやきを攻略せよ パート2 循環器疾患」

(大阪 2018 年 10 月 8 日 月・体育の日)ご案内(大阪開催)

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第 109 分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(GPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号 P02)を取得いたしております。】

今年度から新専門医制度が開始されています。総合診療医・家庭医療専門医を最も理解している薬剤師を目指して、大阪医科大学総合診療科から3名の講師をお招き致し、「総合診療医からのメッセージ」、「臨床推論と医療面接」、「患者さんのつぶやきを攻略せよ パート1 脳血管疾患」、「パート2 循環器疾患」の講演をいただきます。服薬支援にも役立てられるブラッシュアップです。奮ってご参加ください。

尚、生涯学習委員会との共催で参加の医師にも単位付与があります。

(細則による必須領域 A, B, C, D, I, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会 + 生涯学習委員会
2	研修開催日	平成 30 年 10 月 8 日(月・体育の日)
3	研修会場	新大阪丸ビル別館 4階 533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-18-22 案内図 http://marubiru-bekkan.com/access.php
4	認定単位	薬剤師:4 単位 (認定薬剤師単位)、医師:5 単位(更新のための医師単位)を付与
5	受講資格	薬剤師、医師、医療職、医療関係者
6	定員	72名(スモールグループ形式)
7	受講申込	締切り:平成30年9月24日(月)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込を受理後、順次ご入金方法についてメールでご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	11,000 円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は 9,000 円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。
申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局 〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内 TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 j pca@a-youme.jp		

プログラム

2018年10月8日(月・体育の日)

9:00～	受付
9:20～10:50	<p>①「総合診療医からのメッセージ」</p> <p style="text-align: right;">講師：鈴木 富雄</p> <p>今年度から医師の世界では新専門医制度が開始され、19番目の新たな専門医として「総合診療専門医」の養成が正式に始まりました。昨年はこの場で「総合診療医とは」というお話をさせていただきましたが、今年はそこからもう一步踏み込んで、「総合診療医として薬剤師の皆様と一緒に取り組んでいきたいこと」、「薬剤師の皆様から総合診療医に今後期待したいこと」などを話題に、議論を深めていきたいと思っております。(細則による必須領域：A,D,I,J)</p>
11:00～12:30	<p>②「臨床推論と医療面接」</p> <p style="text-align: right;">講師：鈴木 富雄</p> <p>昨年は認知心理学の理論をもとにした「臨床推論」についてのお話と、臨床推論を進めるための情報獲得の手段としての、医療面接と身体診察に関する総論的なお話をさせていただきました。本年はそれに加えて、「医療面接に関してのロールプレイ」なども行いながら、もう少し具体的かつ実践的に学びを深めていきましょう。 (細則による必須領域：A,B,C,D,J)</p>
12:30～13:20	昼食 (各自お取りください)
13:20～14:50	<p>③「患者さんのつぶやきを攻略せよ パート1」</p> <p>その症状、本当に大丈夫?! つぶやきに潜む脳血管疾患を見逃すな!</p> <p style="text-align: right;">講師：島田 史生</p> <p>薬剤師さんが出会う患者さんの中には、何気ない症状をつぶやいたり相談したりする患者さんが多くいることと思います。一見元気そうに見えるけど、その症状、聞き流して大丈夫?! 薬局でもキャッチできるはずの「それ、危ないかも! ?」を脳血管疾患と循環器疾患にフォーカスをおいて考えてみたいと思います。</p> <p>相手が薬剤師さんだからこそ本音で語ることも多い患者さん。健康のゲートキーパーとして、患者さんのつぶやきを嗅ぎ分け受診につなげる重要な役割として、ぜひ当日はみなさんと知識のブラッシュアップをして「何気ないつぶやき」を攻略したいと思います。</p> <p>(細則による必須領域：A,B,C,D,J)</p>
15:00～16:30	<p>④「患者さんのつぶやきを攻略せよ パート2」</p> <p>その症状、本当に大丈夫?! つぶやきに潜む循環器疾患を見逃すな!</p> <p style="text-align: right;">講師：三澤 美和</p> <p>③の内容を参照</p> <p>(細則による必須領域：A,B,C,D,J)</p>

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

(敬称略)

鈴木 富雄	大阪医科大学 地域総合医療科学寄附講座	特任教授
三澤 美和	大阪医科大学 地域総合医療科学寄附講座	特任助教
島田 史生	大阪医科大学 地域総合医療科学寄附講座	特任助教